

広報委員会の提案事項及び申し送り事項の進め方

優先順位	協議事項	備考	進捗状況
①	だよりの表紙の写真を写真・イラスト等に拡張して公募	写真だけでなく写真・イラスト等に拡張して公募	実施することと決定。正副委員長で募集要領の案を作成し、次回以降の委員会で協議する（令和4年3月25日協議）
	だよりにタイトル（愛称）をつける	愛称を公募し選考していくことで、より参加を広く得て親しんでいただく	現状維持と決定（令和4年2月15日協議終了）
	1面写真の市議会ウェブサイトへの掲載	公募があった1面写真を市議会ウェブサイト上のページに掲載する（掲載期間等は協議が必要）	実施済
	市議会だよりをSideBooksのちいき本棚に掲載	議会議事システムのSideBooksの機能で、「クラウド本棚の切り替え」をすると、その中に「ちいき本棚」というメニューがあります。 ここに議会報が掲載できますが、船橋市も掲載してはいかがでしょうか？ 市議会だよりを読める媒体は多い方が良いと思います。	実施済
②	議案質疑と一般質問の紙面割合の見直し	紙面割の見直し（議案質疑1～2ページ、一般質問5～6ページ）	現状維持と決定（令和3年12月21日協議終了）
	一般質問の議会だよりでの紙面割を会派人数ではなく通告時間計で	質疑の実態に合わせた紙面にする必要がある	
③	議会だよりのレイアウトなどの改善（議決結果の賛否を全員載せてはどうか？紙面の拡充を図ってはどうか？特集記事をつくってはどうか？など）	(アンケートでの主な意見) ・地域との関わりについて（特集記事） ・質疑応答の内容が簡単すぎる（紙面の拡充） 等	令和4年3月25日、優先事項①1面に掲載する公募作品について（イラスト）に論点を絞り協議する（令和4年2月15日協議）
	市立船橋高等学校、東葉高校などの他の高校への出前講座	実施について、市船、東葉高校へ申入れ済だが、コロナ禍で日程調整中断	市立船橋高等学校は今年度は実施しないことと決定。また、東葉高校は出前講座の実施に向けた協議を継続することと決定し、東葉高校の実務担当者との協議及び懸念点の整理を行い、次回の委員会で協議する。その他、他市事例の調査を行い、まとまり次第報告する（令和4年4月15日協議）
	身近に感じられる市議会に向けた改善	(アンケートでの主な意見) ・市議会だよりの駅前配布 ・若者の参加機会の創出 ・交流の場、市議会に関する周知方法を増やす 等	
	ホームページの改善	(アンケートでの主な意見) ・ホームページの充実 ・市議会だより以外の議会情報の入手手段 ・トップページのレイアウトの変更 等	
	意見箱の設置（WEB、リアル）	(アンケートでの主な意見) ・インターネットによる要望・課題等の吸い上げ ・市役所、出張所等への提案箱の設置 等	
	市民向け出前講座や意見交換会	(アンケートでの主な意見) ・商業施設での公開模擬議会、意見交換の場の開催 ・若い世代が自由に討論できる場の設置 等	
	広報委員会の名称変更について	正副委員長より提起。会派持ち帰り中。	